

平成27年度福建通常総会開催される

新会長に 鈴木典弘氏を選出

(福島県土木部次長 (企画技術担当))

平成27年度福島県建設技術協会通常総会は、去る6月5日(金)午後5時30分から、サンパレス福島において、会員66名出席のもとに、来賓として社団法人全日本建設技術協会常務理事 高沢清史様をお迎えし、盛大に開催されました。

総会では、会長あいさつ、来賓祝辞、表彰伝達の後に議事に入り、平成26年度事業及び収支決算報告並びに会計監査報告、平成27年度事業計画及び予算について審議が行われ、原案のとおり承認されました。

また、平成27年度役員を選出が行われ、規約に基づき前役員より推薦いただいた次の方々を選出されました。



会 長	福島県土木部次長 (企画技術担当)	鈴木 典弘
副 会 長	福島県土木部河川整備課長	相澤 広志
	福島県土木部建築指導課長	斎藤 祐一
	福島県県南建設事務所長	浅野 俊和
	福島市建設部長	鈴木 信良
会計監事	福島県土木部道路計画課長	佐藤 幸一
	福島県喜多方建設事務所長	木村 勝美



◆ 平成27年度事業計画が承認
 平成27年度事業計画が下記のとおり承認されました。

- 1 組 織 部
 - (1) 会員名簿の作成 (2) 全建長期会員表彰者の推薦
 - (3) 福建会員管理 (4) 会員顕彰
 - (5) 福建「功労賞」表彰 (6) 退職者を励ます会
- 2 調 査 部
 - (1) 技術力向上に関する支援
技術資格取得支援金等
- 3 事 業 部
 - (1) 方部別助成
方部別開催事業の助成、震災復興に関する活動
 - (2) 文化事業方部助成
地域貢献、ボランティア活動への助成
- 4 編 集 部
 - (1) 機関誌発行 建設ふくしま 136の発行
建設ふくしまニュース 77の発行
- 5 研 修 部
 - (1) 平成27年度ふくしまの未来を拓く業務発表会

平成26年度 全建表彰 (平成26年度役職)

1. 小 沢 賞...鈴木 武男氏
(福島県土木部技監)
2. 東北地区...鈴木 潤一氏
連合会長賞 (福島県土木部次長(河川港湾担当))
藤川 英敏氏
(郡山市建設交通部長)
3. 全建功労賞...長谷川 潔氏
(福島県企業局次長)
高橋 直正氏
(福島県県中建設事務所長)
矢吹 敏雄氏
(福島県相馬港湾建設事務所次長(業務担当))
林 秀之氏
(南相馬市建設部長)

平成26年度 福島県建設技術協会表彰 (平成26年度所属)

- 福建会員顕彰...児玉 孝雄氏
(福島県高速道路室)
菅野 康裕氏
(喜多方市役所)
内海 新吾氏
(北塩原村役場)

平成26年度 全建賞

- いわき石川線(上釜戸工区) 公共災害復旧工事(道路)
...福島県
- 夏井地区海岸 高潮対策事業 ...福島県
- 年貢町団地 復興公営住宅整備事業 ...福島県
- 岩淵地区造成宅地滑動崩落緊急対策事業
...須賀川市

全建賞〔東日本大震災に係る復旧・復興特別枠〕受賞報告

東日本大震災の復旧・復興が本格化し、復旧・復興関係事業の応募が年々増加していることから、平成26年度全建賞より、通常とは別枠として新たに「特別枠」が設けられ、本県より4件が受賞しました。

【道路部門】

事業名 平成23年災 いわき石川線^{かみかまど}上釜戸工区 公共災害復旧工事（道路）
授賞機関 福島県いわき建設事務所
実施期間 平成23年4月～平成25年8月

【事業概要】

本路線は、物流拠点を結ぶ幹線道路であるとともに生活道路であることから、仮設道路を短期間で完成させ、早期に交通機能回復を実現した。恒久対策工事においても、発生土の運行経路を往路と復路で別ルートに設定することで工事車両の分散を図るなど効率的な施行により、沿線住民の安全・安心な生活と道路利用者の利便性の確保に貢献した。



【河川部門】

事業名 夏井地区海岸 高潮対策事業
授賞機関 福島県いわき建設事務所
実施期間 平成24年11月～平成25年11月

【事業概要】

海岸堤防にダムの技術であるCSG工法を初めて採用することで、震災ガレキを活用するとともに、従来工法で施工するより約4ヶ月の工期短縮、コスト縮減を図ることができた。



【都市部門】

事業名 岩瀬地区造成宅地滑動崩落緊急対策事業
授賞機関 福島県須賀川市
実施期間 平成25年3月26日～平成26年7月30日

【事業概要】

住宅地への影響を極力抑えるため、既設擁壁の撤去は行わず、既存の構造物と対策施設を一体化することにより、安全を確保しながら早期に対策工を完了させた。



【住宅部門】

事業名 復興公営住宅整備事業（年貢町団地）^{ねんくまち}
授賞機関 福島県会津若松建設事務所
実施期間 平成26年6月18日～平成26年12月22日

【事業概要】

県が整備する初めての木造復興公営住宅であり、県産材を使用し地産地消に取り組むとともに、太陽光を利用するサンルームや空気循環設備を設置するなど省エネルギーにも配慮した住宅となっている。

また、木造建築物のメリットを活かし、短期間での施工が可能となり、安心かつ快適な居住空間の提供を早期に実現した。



◆事務局◆ (河川港湾総室 TEL 024-521-7492 FAX 024-521-7716)

事務局長 鍋野 浩和 副事務局長 高橋 章行 書記 五十嵐 誠 総務 秋山 聡
会計 西尾 隆史 庶務 小椋 圭一 事務 遠藤季代子

◆編集部◆ (まちづくり推進課 TEL 024-521-7511 FAX 024-521-7956)

事務局よりお知らせ

7月から事務局員になった遠藤です



毎日楽しくをモットーに頑張っていきたいと思いますので、どうぞよろしく
お願いいたします。

会費について： 正会員 月会費700円（全建320円＋福建380円） 準会員 年会費5,000円

納入方法は、「銀行振込」または「事務局へ持参」のどちらかをお願いしております。

「銀行振込」の場合 振込銀行口座：東邦銀行県庁支店 普通口座 1719 福島県建設技術協会 会長 鈴木典弘

*手数料はご本人の負担となります。 *準会員の方は、必ずご本人のお名前でお振り込みください。

「事務局へ持参」の場合 事務局所在：福島市杉妻町2-16 県庁土木部砂防課内（本庁舎3階）事務局員 遠藤季代子

